



2023年12月20日

雪印メグミルク インターナルカーボンプライシング制度を導入

雪印メグミルク株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤 雅俊）は、インターナルカーボンプライシング制度（以下 I C P 制度）を2024年4月1日から導入しますのでお知らせします。

I C P 制度とは、企業が独自に自社の炭素価格を設定し、長期的な視野で脱炭素投資の意志決定、脱炭素レベルの平準化を推進する仕組みです。現在、世界中の企業で I C P 制度の導入が進められ、T C F D（気候関連財務情報開示タスクフォース）の開示要求項目においても推奨項目になっています。

当社は2021年10月に T C F D 提言^{※1}に賛同し、サステナビリティ推進体制を強化し、脱炭素投資を進めてきました。更に2023年5月には2050年度に向けたカーボンニュートラル宣言^{※2}を行いました。今後、I C P 制度を環境投資判断として活用することにより、気候変動対策に積極的に取り組んでまいります。

◆ I C P 制度の概要

社内炭素価格	: 10,000 円/ t-CO ₂
適用範囲	: 省エネ・新技術導入に対する投資（2024年度はユーティリティ設備を対象） 社内理解浸透後、対象範囲を他設備の導入に拡大する。
対象範囲	: スコープ1、2（自社のCO ₂ 排出量）
活用方法	: 対象となる設備の投資に対して、社内炭素価格により費用換算し、設備選定時の参考とする。

◆ 参考

※1 T C F D 提言への賛同および T C F D コンソーシアム加盟について

<https://www.meg-snow.com/news/2021/9526/>

※2 雪印メグミルク2050年カーボンニュートラル宣言

<https://www.meg-snow.com/news/2023/18785/>

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

雪印メグミルク株式会社

広報 I R 部 広報グループ

TEL 03-3226-2124 FAX 03-3226-2150

E-mail msb-pr@meg-snow.com